

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の長期目標・短期目標の期間が設定されていなかったり、目標内容が同一だったり再検討が必要。	各入居者様の目標について職員間で意見交換できる機会を設ける。	3カ月での目標の見直しの際に朝、夕のミーティングで職員から意見を聞く。	3ヶ月
2	1	理念の共有ができるように工夫しているが、実践状況を振り返る機会がない。	理念を共有して実践しているか振り返る機会を定期的に作る。	理念に基づいた取組の計画を作り、実施できたかを3カ月に1回振り返る。	6ヶ月
3	2	地域や近隣施設の催し物に参加しているが、年に2,3回と少ない。	地域や近隣施設の催し物に参加しているが、参加できる頻度を増やしていきたい。	自治会や近隣グループホームと連携して参加できる催し物や行事の共有して積極的に参加する。	6ヶ月
4	33	重度化や終末期に向けた方針の共有が職員の間で十分に出来ていない事があった。	終末期のケアに関して各医療機関やご家族と連携を図り、職員もそれを共有する。	計画作成担当者が終末期のケアを介護計画に反映して職員が共有しやすいようにする。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。